

キャラクター名  
成瀬 迅

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ ブラックドッグ	ワークス	UGN支部長D	カヴァー	セレブ
オプション		年齢	30	性別	男
覚醒	犠牲	衝動	解放	初期侵食率	34 %
出自	名家の生まれ	経験	傭兵経験	邂逅	ビジネス

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	2	0	0			2	行動値	12
感覚	4	0	1			5	(非装備時)	12
精神	2	0	0			2	戦闘移動	17
社会	0	1	0			1	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	5		交渉	1	
回避			知覚			意志	1	1	調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
遠距離レーザー	RC	9r+5		14+※6		範囲化時(※雷神の後使用時、範囲可&+6で) シーン1、C値下限6に可能だが、100以下では7 至近不可
近距離レーザー	RC	9r+5		19+※6		同エンゲージ攻撃(※同上、範囲化時+6で25) シーン1 同上
遠距離 100以上	RC	10r+5		16+※6		同上 槌使用で+6で22 シーン1、C値6に 至近不可
最大出力 100以上	RC	10r+5		21+※6		同エンゲージ攻撃(雷の剣+5)、同上+6で27に シーン1、C値6に

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: UGN幹部	
コネ: 情報収集チーム	
思い出の一品(?)	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
ロイス: 光使い(ライトプリンガー)	P	N		
「父親」	P 執着	N◎敵愾心		
成瀬 舞	P ◎親愛	N後ろめたさ		
テレーズ・ブルム	P ◎庇護	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセ	2	2	メジャー					
効果:	指定: エンハイ C-LV(下限7)							
光の手	1	2	メジャー/リアクション					
効果:	RC 組み合わせた判定を【感覚】でできる。							
光の指先	3	2	メジャー				Dロイス	
効果:	シンドローム ダイス+LV+2個							
雷の槍	5	2	メジャー	視界		対決		
効果:	RC 攻撃力+[LV×2+4]の射撃 ダイス-1 同エンゲージ不可							
雷の剣	1	2	メジャー	至近		対決		
効果:	RC 攻撃力+5の射撃攻撃 同エンゲージに対しても攻撃可能にする シーンLV回							
紫電一閃	1	6	メジャー			対決	リミット	
効果:	雷の槍と組み合わせ、C値を-1(下限6) シーン一回							
雷神の槌	1	3	メジャー	視界	範囲選択	対決		
効果:	攻撃力+6の射撃攻撃。RC 範囲(選択) 同エンゲージ不可 シナリオLV回 (※他の対象範囲が全て「ハイフン」なので、組み合わせても範囲のまま)							
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

真っ白なスーツに、いかにもなグラサン。自信を貼り付けたような笑みと、婉曲的な言い回しが面倒くさい、もとい、特徴の伊達男。好きなものは美人秘書が淹れてくれる紅茶、嫌いなモノは煙草の煙。その正体は日境市UGN支部長の一人。コードネーム、『ゴッドフィンガー』。イギリス人の父と、日本人の母のハーフ。外見的には父の血が強いようで、金の髪色から顔立ちに至るまで、ほとんど北米系の外国人に見える。ただ、瞳だけは深い琥珀色をしている。常に物腰柔らかだが、そのキザったらしい態度や、初対面の女性はまずもって口説こうとする厭らしさ(本人はそれが「礼儀」だと思っていて、支部内の成人女性は全員一度はその洗礼を受けている)から、支部内では基本的にあまり好かれていない。本人がそれを自覚しているかはわからないが、どのような扱いを受けようが、余裕の姿勢を崩さない。どころか、めげずにグイグイ来たりするのでタチが悪い。彼をよく知るメンバーだけで「日境市で抱かれない男ランキング」を仮に決めたとなると、まず最初に最下位が埋まることだろう。

ちなみに、子持ち。いや、待って欲しい、話は最後まで聞いてくれたまえ。「舞」という16歳の女の子(同支部所属UGNチルドレン)の養父であり、大変可愛がっている。基本的にデレデレで、舞からも慕われている。しかし、彼女の前であっても、彼の悪癖は止まらない(ぼんまコイツ)。「おとーさん?」の一言だけで成瀬を黙らせることができるのは、彼女だけだ。舞への親愛の情は紛れもないもので、実の娘と変わらないほどだが、何故幼い彼女を養子にとったのかは、不明。

こう見えて、10年近く日境市で支部長を務め続けている、古参面子の一人である。古くから彼を知る者は、現在とは全く異なる成瀬の側面・過去を知っていることだろう。なお、ハーフである彼が、姓名ともに日本名を名乗っているのには、舞のこと以外にちょっとした理由があったりする。

富豪の名家に生まれたが、父への反発から出奔、若くして傭兵として紛争地帯を渡り歩く。そのことで家から絶縁され、さらに戦場の中でオーヴァードとして覚醒した。しかし呼び戻された日本で、厭々ながらも、日境市、そしてUGNと関わっていくことになる。

戦い方はシンプルそのもの。人差し指から一条、高出力レーザービームを発射する。ラ●エルみたいに一瞬「キラッ」と光る。『ゴッドフィンガー(神の指先)』とは、その壮絶な様相を見て周囲が付けた二つ名……というわけではなく、普通に自分で名乗って申告したもの。でしゃばり。どうせ舞台上上がるなら魅せてやろう、というのが信条で、必要のないことに首を突っ込むのはむしろ無粋と考えていたりするのだが、要するに結局、成瀬が唯一口説かない一人の知己が言うところの「でしゃばり」という認識で特に問題はない。

一度、支部がほぼ壊滅状態に陥り、多数の死傷者を出してしまった過去がある。その際には、「合理性」を第一とする彼の信条から逸脱し、感情に従って自身を危険に晒すという、普段見ることのない珍しい一側面が見られた。